

(1) 令和3年7月4日執行

東京都議会議員選挙(荒川区選挙区)選挙公報

(定数 2人)

東京都選挙管理委員会

「いのち」を守る都政 ~コロナに打ち克ち乗り越える ポストコロナの東京・荒川づくり~

たきぐち学の決意 ~3期目の挑戦!~

「いのち」を守る。

議員の職をいただいてから、一貫して目指してきた政策テーマです。

大震災や豪雨後の被災地に復旧ボランティアとして何度も足を運びました。これらの経験から、自然災害への備えを提案し実現しました。この1年数か月は、新型コロナに対する医療提供体制の強化に取り組んでいます。

コロナに打ち克ち乗り越える。そしてポストコロナの東京・荒川を創る。

今後も「いのち」を守る都政の実現に全身全霊を尽くしてまいります。

私たち皆で皆さまの想いを託してください。



公明党 荒川生まれ荒川育ち45歳。



けいのが目指す3つの「無償化」

①保育料、第2子も無償化

2歳までの保育料は都議会公明党の推進で第2子が半額、第3子は無償化されています。第2子の全額無償化もめざします。

②高3までの医療費無償化

都は現在、都議会公明党の推進で、中学3年生までの医療費助成制度(所得制限付)を実施しています。教育費もかかる高校3年までの医療費無償化(同)をめざします。

③肺炎球菌ワクチン無償化

高齢者の主な死因の一つでもある肺炎。

予防のための肺炎球菌ワクチン接種費の無償化をめざします。

けいの信の政策と実績の詳細はこちらをご覧下さい

都民ファーストの会 公認 たきぐち学

コロナに打ち克ち乗り越える

- ワクチン接種の迅速化
- 国産ワクチン・治療薬の開発支援
- 急性期医療に応対する病床の確保
- 事業継続を支える支援の拡充

ポストコロナの東京・荒川づくり

「災害から命を守る」「子どもの笑顔があふれる」「シニア世代に元気で健やかで、安心して暮らせること」「誰もが輝く、ときに生きる」東京・荒川へ

政策の詳細はこちら→

QRコード

実現した「いのち」を守る政策

- 水害時の都区の情報連絡体制の強化
- 災害備蓄庫の運用改善、乳児用液体ミルクの備蓄
- 児童相談所設置の財源確保と人的支援
- 女子医大病院移転後の必要な病床確保など

小池百合子です。たきぐち学さんは、荒川区の代表として、真っ直ぐに政策実現に取り組んできた信頼できる人物です。ご支援をお願いいたします。

みくに下会子

たきぐち学 プロフィール

1970(昭和45年)生まれ。水産商社・矢野経済研究所勤務。衆議院議員公設秘書・荒川区議会議員を経て、2009年東京都議会議員選挙に当選。4年間の人生を経て2017年より現職(都議2期)。荒川消防団員・防災士・保護司・元荒川区立小学校PTA連合会長。



鈴木 けんいち

日本共産党



山川ゆうな

公式HP
QRコード

市民と野党の代表として 都議会へ送ってください 五輪より、コロナ対策に全力を

●大規模なPCR検査で無症状者からの感染防止

安全・迅速なワクチン接種・事業補償と生活支援

●耐震改修拡充、堤防強化など防災対策の抜本的強化

都営住宅の新規建設、家賃補助の推進

●感染症や救急医療切り捨てになる都立病院の「独立行政法人化」阻止、高齢者医療費の2倍化ストップ、国保料や介護保険料軽減、補聴器購入費助成の拡大

●小中学校の給食無料化、認可保育園の増設・整備

●ジェンダー平等、個人の尊厳を大切にする都政に

応援しています

(「都政へ区民のこころを荒川アクション」のみなさん)

松丸和夫(中央大学教授)森孝子(荒川区アクトン共同代表)

湯川一俊(前立候補)木村たけつ(立憲民主党衆院議員)

久家繁(立憲民主党荒川区議員)

都政に女性がもっと必要! 輝く季節が始まる 37歳

①小池都政の新型コロナ対策は不十分

「下げ止まり」の中での緊急事態宣言解除は間違った判断で、ワクチン接種を始めた万全の医療体制を作ることができません。

・常備薬と生活保障が全く足りません!

②五輪は中止! 公主権・小池知事の強行開催は許せない!

・東京は五輪の上・開催を止めて宣言すべきです。都民の健康と命を守くべきです。

・IOCと国交正常化し、税金の財政支援を都民に押し付けがなれないよう止むを得ません。

③子育て・学校・教育の環境を整えます

・認可保育園に希望者全員の人を

・日雇保育の実施と小学校高学年の学童保育の推進

・13歳までの医療費無償化

・都立高校の男女別定員制による合格点差別廃止

④東京の急速な高齢化に向けて 「公助」を強化

・今後20年間で65歳以上の人口は、今より100万人も増ええる予測られています。介護費の待機改善と人材確保の実現を望みます。

⑤原発再稼働反対!

脱炭素のクリーンな東京へ

・原発事故による環境破壊は歴史的。

脱炭素と再生エネルギー普及を推進します。

⑥カジノ東京誘致反対

・小池知事はカジノを含む統合リゾートの調査をすすめおり、東京に誘致する構造があります。環境が悪化し、ギャンブル依存症がまん延します。

⑦ハラスメントに負けない!

ジェンダー平等実現させる

・世界経済フォーラムのジェンダーライツ指数は日本

・156か国中12位。政治分野では147位です。

・都議会の半数は女性です。都議会の半数は女性であるべきです。

⑧市民絶対の都政を抑止する 都議が必要!

・コロナ禍の直面で心を痛めて苦しむ市

・民と同じ立場に立ち、共に乗り越える姿勢が足りません。

・政党による議論や単なる多数決の都議会議院は議論が貧乏につながります。



明日に希望の持てる 社会をつくる ふれあいのある 輝く荒川に!



- ①荒川区民の命と健康を守る
- ②新型コロナ緊急経済対策の充実
- ③結婚・出産・子育て・教育切れ目ない支援の充実
- ④高齢者がいきいきと元気で暮らす都市、東京
- ⑤障害がある方の暮らし安心
- ⑥暮らしやすい安全な環境
- ⑦大災害に強い防災都市づくり
- ⑧市環境・災害に強い
- ⑨安心暮らせる社会を構築します

さきやま知尚プロフィール

昭和40年、沖縄県石垣市生まれ。55才。九州国際大学法経学部卒、荒川区議会議員28歳最年少初当選(4期)、平成17年から東京都議会議員2期、今回は再選を期して奮闘中!

さきやま知尚は人生をかけて

東京・荒川のために働きます!

西川太一郎市長 松島みどり衆院議員

も応援しています!

<https://www.sakiyama-c.jp/>



山本ごう

減税とうきょう43歳

減税あなたを守る都議候補山本ごう 山本ごうを都議にしてください!

自転車レーン拡大、買物難民解消、飛行機の低空飛行防止等、安全・利便は一般財源で。弱いいじめの値上げや増税を断固防ぎます

方法の一例

田端近くの開かずの踏切は速度増の提案をJRにする提案を実践

【山本都議なら何を動かす?】

・拉致問題啓発推進の条例制定

・消費減税請願で国に働きかけ

・水道基本料値下げ、固定資産税、自動車税、都民税減税に加入

法人事業税を減税

・赤字中小企業課税を廃止の上、経営の躊躇を守る融資制度創設

・スポーツ予防医療で健康寿命を5年上げることをもって国保料も5年毎に下げます!

・広域防災会議で、災害時安心な備蓄、貯水を推進します!

期日前投票が始まっています!

「山本ごう」とお書きください

最後までお読み頂き有難うございます

投票日 7月4日(日) 午前7時から午後8時まで

期日前投票期間 6月26日(土)～7月3日(土) 午前8時30分から午後8時まで

期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

新型コロナウイルス感染防止に向けて、投票所の混雑緩和のため、期日前投票の積極的なご利用をお願いします

選挙管理委員会が実施する新型コロナウイルス感染症対策

- 投票所・期日前投票所にはアルコール消毒液を配置
- 投票管理者、投票立会人、投票所スタッフはマスクを着用
- 投票所内は扉や窓の常時開放、または定期的な換気
- 記載台、鉛筆等不特定多数の方が触れる箇所は定期的に消毒

有権者の皆様へのお願い

- マスク着用や咳エチケット、来場前・帰宅後の手洗い等
- 周囲の方との距離の確保

新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票が利用できます

投票用紙の請求期限 6月30日(水) 午後5時まで

投票用紙の請求先 区市町村選挙管理委員会

特例郵便等投票の対象者

東京都議会議員選挙の有権者で、投票用紙の請求の時点で、以下の外出自粛期間・隔離等措置期間が
6月26日(土)から7月4日(日)までの期間にかかると見込まれる方

- 感染症法・検疫法の規定により外出自粛要請を受けた方(但し、濃厚接触者は対象外)
- 検疫法の規定により隔離又は停留の措置を受けて宿泊施設に収容されている方

(特例郵便等投票の対象者及び投票方法については、東京都選挙管理委員会の特設ホームページで
ご確認いただきくか、お住まいの区市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。)

特例郵便等投票のご案内：<https://www.r3togen.metro.tokyo.lg.jp/covid-voting.html>